

累計 100 万点応募 「進研ゼミ」夏の自由研究コンクール 12 月 3 日 受賞作品発表

- 初の試み 生成 AI を活用したオノマトペ研究を「クリエイティブ AI 活用作品」に選定
- 授賞式では落合陽一氏による「子どもたちと生成 AI」についての特別講演も実施



株式会社ベネッセコーポレーション（本社：岡山市、代表取締役社長：小林 仁、以下：ベネッセ）の社内シンクタンク ベネッセ教育総合研究所では、主に「進研ゼミ小学講座」と共に、全国の小学生を対象に「第 20 回 夏のチャレンジ 全国小学生『未来』をつくるコンクール」を開催しました。本コンクールの審査結果および表彰式について、ご報告いたします。

本コンクールは、2004 年より毎年夏に実施している、小 1 ～ 6 年生を対象としたコンクールで、普段とは違うことを体験できる夏休みの期間に、子どもたちの無限の表現力、好奇心や思考力を伸ばし育む目的で実施しています。今年で 20 周年を迎え、夏休みの間に小学生が一生懸命取り組んだ作文・自由研究・絵画などの作品が、累計で 100 万点以上寄せられてきました。

今年は、作文部門、絵画部門、自由研究部門、環境部門（3～6 年生対象）の計 4 部門で作品の募集を行い、大賞 21 作品、特別賞 15 作品に加え、今年ならではの試みとして「クリエイティブ AI 活用作品」1 点を選定しました。その他「優秀賞」として 4 部門合計で約 210 の作品を選定しています。

「クリエイティブ AI 活用作品」に選定されたのは、「英語は日本語に比べて、オノマトペが少ないのか」という疑問を解明した小学 6 年生の自由研究の作品です。本作品では、「翻訳本」「DeepL」「Google 翻訳」「ChatGPT」を活用し、オノマトペ（擬音語・擬態語）を含む日本語がどのような英語表現に置き換わるかを多面的に調べる手法が、作者のより深い考察と発見につながっていました。

また、12 月 3 日（日）には、大賞と特別賞の受賞者および審査員の先生がたにご参加いただき、大手町三井ホールにて「表彰式」を行いました。「表彰式」では、受賞者の作品展示の他、メディアアーティスト 落合 陽一 氏ならびに花まる学習会 代表 高濱 正伸 氏をお招きし、子どもたちと生成 AI の付き合い方の未来などについての特別講演も実施しました。

各部門の大賞および特別賞の作品、「クリエイティブ AI 活用作品」の概要は「未来をつくるコンクール」のウェブサイトにて 2 月中に公開する予定です。ベネッセでは、「子どもは未来からの留学生」との考えのもと、今後も子どもたちを応援してまいります。

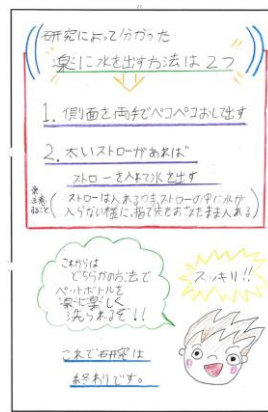


■自由研究部門の大賞および特別賞の受賞者および受賞作品

学年	氏名	作品タイトル	賞
小1	田中 優樹 熊本県	ヒトデ	大賞
小2	日比野 巧 岐阜県	ニホンカナヘビの赤ちゃん	大賞
小3	若林 泰佑 長野県	本当にもものねだんは6こで1000円でいいの か	大賞
小3	新井田 悠仁 茨城県	カマキリ、今年はふ化できるかな？ ～リベンジ大作戦 2023年～	全国小学校理科研究協議 会会長賞
小3	檜室 結 海外	はちみつのひみつ	審査員特別賞
小4	片桐 類 東京都	蝶忍術 葉の下隠れ！ ～アオスジアゲハのサナギ 1本角の秘密～	大賞
小4	山本 仁志 奈良県	川で見つかる宝石の不思議調査レポート	審査員特別賞
小5	松倉 陽咲 千葉県	めざせ！ニンニク博士～作る・使う・学ぶ～	審査員特別賞
小6	杉原 秀汰朗 岐阜県	ペットボトルの水を 楽に速く 出す方法とは	大賞・文部科学大臣賞
小6	平山 心絢 栃木県	英語にはオノマトペが少ないって本当！？	クリエイティブ AI 活用作品

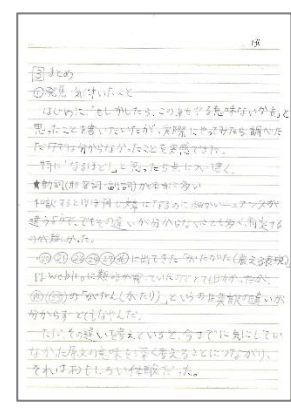
▼6年生・大賞 杉原秀汰朗さん

ペットボトルの水を 楽に速く 出す方法とは



▼クリエイティブ AI 活用作品 平山心絢さん

英語にはオノマトペが少ないって本当！？



■ 作文部門の大賞および特別賞の受賞者および受賞作品

学年	氏名		作品タイトル	賞
小1	大塚 史翔	東京都	おじいちゃんにききたいこと	大賞
小2	熊坂 柊真	大阪府	見えないヒーロー	大賞・文部科学大臣賞
小2	榎本 実咲	埼玉県	ふしぎなメガネ	審査員特別賞
小2	高橋 琴菜	熊本県	でんちゅうおうえんだん	審査員特別賞
小3	齋藤 灯	宮城県	お守りのお手紙	大賞
小3	篠原 優羽	千葉県	ぼくのうでの中で	審査員特別賞
小4	志柿 七芭	奈良県	合奏最高!	大賞
小4	志賀 友希子	千葉県	こい! 速い球	審査員特別賞
小5	高橋 優仁	福岡県	ピアノの不思議な効果	大賞
小5	井上 優覚	岡山県	体力テストリベンジ計画	審査員特別賞
小6	坪井 達彦	岡山県	おいしい野菜の開発	大賞

▼ 5年生・大賞 高橋優仁さん

ピアノの不思議な効果

「エリーゼのために」という曲、好きなんだね。祖母の好きな曲を知ったぼくが、これから挑戦したいことはピアノを演奏することです。ぼくの祖母は、にんちしようです。祖母とお話をする時は意識してゆくりと伝え、聞く時は真面目に聞くという姿勢を心がけています。最近の祖母は何分前か前に話したこともすっかりわすれてしまい元気もなくなってきました。ただひとつ、暗い表情の祖母が晴れ晴れとした笑顔に変わる時があり、それがピアノ曲の話題であることに気付きました。ぼくは、ふとすてきなアイデアがうかびました。「まず、祖母の好きなエリーゼのために有名なメロディの部分をスムーズにひけるまで毎日練習しよう。それから、楽譜に書いてある速度記号や強弱記号なども確実に覚えて、さらに表現ゆたかな演奏を祖母の前でしてみたい。よろこばせたい」と。ピアノの不思議な効果で、祖母だけでなく家族みんなも笑顔になる演奏をしたいです。

▼ 6年生・大賞 坪井達彦さん

おいしい野菜の開発

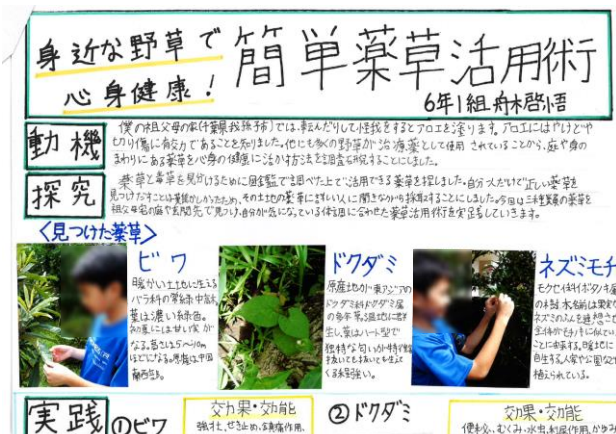
ぼくは野菜の新品種を開発したい。品種改良をして野菜の好きな人でも食べられるような野菜を作りたいからだ。例えば、ナス科の野菜は、ナスとピーマン、トマトがある。これらの野菜が好きな人も多いため、みんなが好きな甘い果物とかけ合わせたい。ナスとピーマン、トマトとピーマン、どれも想像しただけで心が躍るようだ。また、食べにくくなるような野菜にするには、見た目も重要だ。ピーマンは緑色で辛味をイメージさせるから、黄桃や白桃などの色があるのと良いと思う。他にも、カボチャはかたくて大きいから、ソフトボールぐらいの大きさで、中はフリフリのせあびがよいの入りかたで、色や大きさ、さわりなども変化させるだけで、もっと多くの人が野菜を食べるようになると思う。このように、ぼくはたれでもおいしく食べられる野菜の新しい品種を生かしたい。

■環境部門の大賞および特別賞の受賞者および受賞作品

学年	氏名	作品タイトル	賞
小3	小泉 佑奈 静岡県	風船突けん！ 風船は地きゅうにやさしいのか？	大賞
小3	場崎 晴太 神奈川県	ぼくの家のかきの木のやくわり	審査員特別賞
小4	順教寺 成希 石川県	ダンボールコンポストで生ゴミをへらそう！	大賞・文部科学大臣賞
小5	岩藤 希途子 岡山県	森を守ろう！～野菜クズを活用した紙作り	大賞
小5	大國 風花 島根県	出雲市内の二枚貝・まき貝の生息状況と かん境問題への取り組みについて	審査員特別賞
小6	舟木 啓悟 東京都	身近な野草で心身健康！～簡単薬草活用術	大賞
小6	島内 一樹 大阪府	プラゴミへらそう大作戦	審査員特別賞

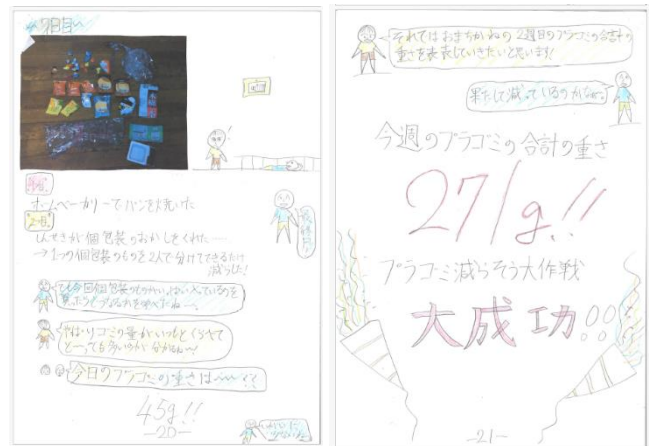
▼6年生・大賞 舟木啓悟さん

身近な野草で心身健康！～簡単薬草活用術



▼6年生・特別賞 島内一樹さん

プラゴミへらそう大作戦

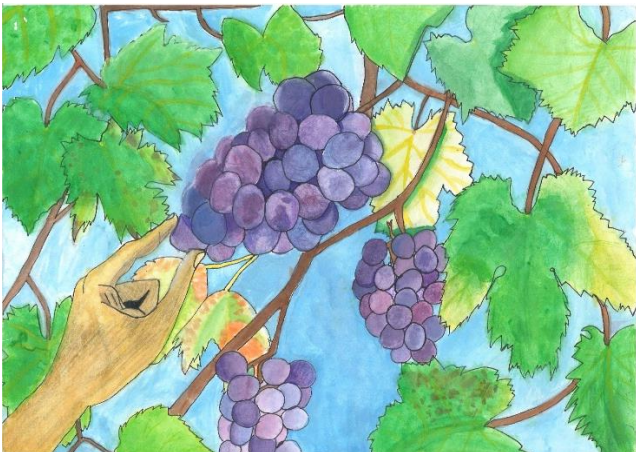


■ 絵画部門の大賞および特別賞の受賞者および受賞作品

学年	氏名		作品タイトル	賞
小1	中野 颯大	東京都	ふしぎがいっぱいなやぎ	大賞
小1	佐藤 柚斗	福島県	なっとうだいすき	審査員特別賞
小2	小泉 琥太郎	千葉県	じじがもってたサインボール	大賞
小3	中村 世錬	兵庫県	夕日色のひ行き	大賞
小3	浅井 湊	愛知県	あい犬のたび立ち	審査員特別賞
小4	山口 照文	福岡県	雨の日にみつけたにじのもよう	大賞・文部科学大臣賞
小5	菅野 佐保	京都府	家族が見守るボルダリング	大賞
小6	竹中 結架	香川県	ケーキ作り	大賞
小6	清末 葵	大分県	大好きなぶどう	審査員特別賞

▼ 6年生・特別賞 清末葵さん

大好きなぶどう



▼ 6年生・大賞 竹中結架さん

ケーキ作り



※上記の他に「優秀賞」として4部門合計で約210の作品を選定しています。

■表彰式について

名 称： 第 20 回 夏のチャレンジ 全国小学生『未来』をつくるコンクール 表彰式
日 時： 2023 年 12 月 3 日（日） 12:30～16:00（受付開始 12:00）
会 場： 大手町三井ホール（〒100-0004 千代田区大手町 1 丁目 2-1 Otemachi One 3F）
出 席 者：メディアアーティスト 落合 陽一 氏
花まる学習会 代表 高濱 正伸 氏
株式会社ベネッセコーポレーション 校外学習カンパニー カンパニー長 成島 由美
第 20 回 夏のチャレンジ 全国小学生『未来』をつくるコンクール 大賞・特別賞受賞者の皆さま 他

内 容：

12:30～12:40 開会挨拶
12:40～13:45 審査員のご紹介 および
絵画部門・環境部門・作文部門・自由研究部門 大賞および特別賞の受賞者への賞状授与
13:45～14:15 特別講演（落合 陽一 氏）
14:15～14:30 受賞者と審査員の記念撮影
14:30～14:50 休憩（ハワイエでの作品鑑賞）
14:50～15:30 特別講演（高濱 正伸 氏）および パネルディスカッション（高濱 正伸 氏／成島 由美）
15:30～16:00 閉会（ハワイエでの作品鑑賞）

■コンクール運営組織

主催：
ベネッセ教育総合研究所（株式会社ベネッセコーポレーション内）
東京都多摩市落合 1-34（代表 TEL 042-356-1100）

共催：
進研ゼミ小学講座
ベネッセ グリムスクール
ベネッセの学童クラブ

■募集部門とテーマ、審査基準

「自由研究部門」

1・2年生…「ぼくが わたしが 見つけた 生きものの かんさつカード
～大発見した ことを 絵に かこう～」

- ・ 生きもののつくりやしぐみの特徴をとらえられている。
- ・ 感じたことを思いのままにかき、生きもののいきいきとした様子が表れている。

3・4年生…「きみの不思議調査
～なぜ・どうしてと思ったことを調べよう～」

- ・ 自分が調べたいと思ったテーマを選んでいる。
- ・ 「目的→予想・仮説→調べ方→調査、実験・観察→結果→わかったこと」という流れでまとめられている。
- ・ 身近な生活の中で自分なりの発見ができています。

5・6年生…「きみの発見調査レポート
～興味をもったことを調べてレポートにまとめよう～」

- ・ 自分が調べたいと思ったテーマを選んでいる。
- ・ 「目的→予想・仮説→調べ方→調査、実験・観察→結果→わかったこと」という流れでまとめられている。
- ・ 身近な生活の中で自分なりの発見ができています。

「作文部門」

1・2年生…「ぼくが わたしが もしも まほうを つかえたら」

3年生…「最近うれしかったこと」

4年生…「きみが夢中になっていること」

5年生…「これから挑戦したいこと」

6年生…「きみの将来の夢について伝えよう！」

- ・ 主張と根拠がはっきりと書かれており、首尾一貫している。
- ・ 根拠が具体的に書かれている。
- ・ 題材の選び方、切り口、表現のしかたに自分らしさが出ている。

「環境部門」

3年生…「発見！エコほうこく！」

- ・ 見つけたテーマに注目した理由や、着眼点が自分らしくユニーク。
- ・ 見つけたテーマに対し、自分の意思をもって考え、気づき、環境に対する思いを深めている。
- ・ レポートの表現のしかたに自分らしさが出ている。

4・5・6年生…「きみのエコ活動報告」

- ・ 選んだテーマの目的や動機、主張や根拠がはっきりしており、首尾一貫している。
- ・ 自分の経験や文献などから得た情報にもとづいて問題意識をもち、自分が環境にどうかかわっていくか具体的に考え、行動できている。
- ・ 題材の選び方、切り口、表現のしかたに自分らしさが出ている。

「絵画部門」

1～6年生…「思いきり かこう、すきな ものを。」

～きみが『おもしろい』『めずらしい』『なんだろう？』と思った ものを かいて みよう～

1・2年生

- ・ かくものを決め、思いきってかいている。
- ・ かきたいと思ったことを思いきって表現している。

3・4年生

- ・ かくものを決め、心を込めてかいている。
- ・ かきたいと思ったことを、自分らしく表現している。

5・6年生

- ・ かくものを決め、自分の考えや感じ方を深めるようにかいている。
- ・ かきたいと感じたことや思ったことを、工夫してか自分らしい表し方でかいている。

■ 審査員

※最終審査の審査員のみ記載しています。(敬称略)

[自由研究部門]

後藤良秀 (ベネッセ教育総合研究所顧問)、小林宏己 (早稲田大学教育・総合科学学術院教授)、
畑中喜秋 (元玉川大学教職センター教授)、杉山勇 (全国小学校理科研究協議会会長)

[作文部門]

泉宣宏 (日本児童文学者協会理事)、
きむらゆういち (絵本・童話作家)、桑原隆 (筑波大学名誉教授)、
佐内信之 (授業づくりネットワーク事務局長)、網淑子 (東京都小学校国語教育研究会参与)

[環境部門]

石田好広 (目白大学人間学部児童教育学科教授)、佐野裕隆 (環境教育専門家)、
岡本明子 (環境カウンセラー※環境省認定)

[絵画部門]

O JUN (画家 東京藝術大学名誉教授)、立川泰史 (東京家政学院大学教授)、
朝倉啓爾 (元上越教育大学大学院教授)

■ 応募件数

合計 19591 件

内訳

自由研究部門 (小 1~6) 3685 件

作文部門 (小 1~6) 8885 件

環境部門 (小 3~6) 247 件

絵画部門 6774 件

本件に関するお問い合わせ先

株式会社ベネッセホールディングス 広報部 萩澤・宮本・濱野・明日

TEL: 042-357-3658 FAX: 042-389-1757